各 位

ナスダック・ジャパン市場

平成 12年8月11日

平成13年3月期第1四半期の業績等の概況

会社名 株式会社ベクター

(コード番号 2656)

本社所在地 東京都練馬区豊玉北5-17-12

練馬駅前ビル

問合せ先 取締役 経理総務部長

梶並 京子

TEL 03-5984-1062

1 業績

(1)平成13年3月期第1四半期(平成12年4月1日~平成12年6月30日)の業績

	13年3月期第1四半期	対前年同	12年3月期第1四半期	(参考)
	(当四半期)	期増減率	(前年同四半期)	前期(通期)
営業収益	140,344 千円	192.0 %	48,057千円	367,357 千円
営業 利益	11,654		16,766	29,675
経常利益	11,599		16,975	35,629

- (注)1. 前年同四半期の数値に関しましては、四半期決算を行っておりませんが、月次の数字を参考にしております。
 - 2. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(2)部門別の営業収益内訳

(単位:千円、%)

	13年:	3月期	対前年	12年	3月期	参	考	
	第1四	9半期	同期	第1四半期		前期(通期)		
	(当四	半期)	増減率	(前年同	四半期)			
	金 額	構成比	%	% 金額 7		金額	構成比	
ソフトダウンロード販売	81,611	58.2	472.4	14,257	29.7	179,035	48.7	
うちプロレジ゛	69,914	49.8	-	-	-	132,201	36.0	
うちシェアレジ	11,697	8.3	17.9	14,257	29.7	46,833	12.7	
サイト広告販売	26,333	18.8	69.6	15,523	32.3	79,734	21.7	
広告サーバー運用受託	26,321	18.8	70.1	15,474	32.2	68,344	18.6	
書籍	•	1	ı	49	0.0	25,965	7.1	
その他事業	6,079	4.3	120.9	2,752	5.7	14,277	3.9	
合 計	140,344	100.0	192.0	48,057	100.0	367,357	100.0	

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 主な資産・負債の変動について

項目	13年3月期第1四半期	増減額	前期末
	千円	千円	千円
(資産)			
売掛金	67,298	7,696	59,602
前払費用	9,826	3,210	6,615
(負債)			
金柱買	39,946	4,235	35,710

- (注)1. 項目ごとの変動額が3百万円を超えるものを、掲載いたしております。
 - 2. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

注記事項 上記の当四半期及び前年同四半期に係る数値について、監査法人の監査を受けておりません。また、当四半期について、金融商品に係る会計基準は、適用しておりません。

2 業績の概況

<市場環境>

当四半期のわが国経済は、民間設備投資に動意が見え始めるなど明るさを増してまいりました。このような状況下で当社のかかわるインターネット関連市場も順調な拡大を遂げております。株式会社日本リサーチセンターによるインターネット視聴率調査レポートによりますと、インターネット利用者人口は、平成12年6月時点で約1,900万人に達し、ここ半年間で250万人もの増加をみせております。

< 当四半期の業績 >

このような市場環境のもとで、当四半期の業績は、営業収益が 140,344 千円と前年同四半期 に比べ 192.0%増、約3倍の増加となりました。つれて営業損益及び経常損益は、それぞれ 11,654 千円、11,599 千円の黒字を計上することができ、前年同四半期のそれぞれ 16,766 千円、16,975 千円の赤字計上に比べ様変わりしております。

< 当四半期の事業部門別の取組み状況>

主な事業部門別の状況は次のとおりであります。

<u>ダウンロード販売事業</u>については、当四半期の販売実績は、81,611 千円と前年同四半期に比べ 472.4%増と6倍近い伸びをみせました。もっとも、これは、前年同四半期時点ではプロレジサービスがまだ開始されておらずシェアレジサービスのみの販売実績であったこと、およびシェアレジサービスは手数料のみを営業収益に計上していることが主な原因です。一方、プロレジは、手数料だけでなく、ソフトの売上全額を営業収益に計上しております。

前年同四半期との伸びを比較するため、シェアウェアサービスとプロレジサービスと取扱ベースでみてみますと、当四半期のプロレジ、シェアレジを合せた取扱額は、155,085 千円と前年同四半期に比べ50.4%の伸びとなっています。取扱件数でみてみますと、当四半期は69,614 件と、前年同四半期の49,269 件に比べ41.3%の伸びをみせております。

次にシェアレジ、プロレジ別の動向ですが、シェアレジの当四半期における取扱実績は 81,832 千円と、前年同四半期に比べ 20.6%の減少、取扱件数でみても、43,332 件と、前年同四半期に比 べて12.1%の減少となっております。これは、プロレジサービスの開始に伴い、それまでシェアレジで取扱っていたソフトハウスの製品を、プロレジに移管したことが原因となっています。

これに対して昨年 7 月からサービスを開始いたしましたプロレジの当四半期の取扱件数は、26,282 件とシェアレジにはまだ及びませんが、当該事業の大幅な伸びはプロレジの伸びに負っていることになります。

当社は、プロレジをダウンロード販売事業のみならず、当社全体の事業の柱として位置づけ、販売パートナーの増強など拡販に注力していく方針であります。

サイト広告販売事業については、当四半期の販売実績は、26,333 千円と前年同四半期に比べ69.6%の伸びをみせました。このうち、当社の運営するサイト上で広告スペースを販売する Web 広告が23,101 千円と前年同四半期に比べ58.6%の伸び、また、当社の運営する会員制メールマガジン上で広告スペースを販売するメール広告が3,232 千円と前年同四半期に比べ384.2%の伸びをみせました。

なお、メールマガジンの配信を現在の週1回を2回にする計画をもっており、メール広告の増収 につなげていくべく、早期実現をめざしております。

広告サーバ運用受託事業については、当四半期の取扱実績は、26,321 千円と前年同四半期に比べ70.1%の伸びをみせました。アウトソーシング受託先は7社と前年同四半期時点の3社に比べ倍増しておりますが、大口受託先への受託業務拡大の働きかけ、新規受託先開拓に注力しております。

3. 当期の見通し

当社は、業績予想を発表しておりません。

4. その他

(1) 上場時の公募増資後の資本金等は以下のとおりであります。

	公募後	平成12年6月末現在
発行済株式数	22,900 株	21,900 株
資 本 金	975,752 千円	635,752 千円
資本準備金	1,364,750 千円	600,750 千円

(2)財務諸表

貸借対照表

(単位:千円)

45	(十四、111)
期	別 第1四半期末
科目	(平成12年6月30日現在)
(資 産 の 部)	
流動資産	1,301,405
1.現金及び預金	₹ 1,169,751
2. 売掛金	2 67,298
3 . 未 収 入 金	
4 . そ の 化	
固定資産	62,160
1.有形固定資産	1 2,893
2.無形固定資産	
3 . 投 資 そ の 他 の 資 産	₹ 42,990
資 産 合 詰	1,363,565
(負債の部)	
流動負債	129,054
1.買 掛 3	₹ 39,946
2.未 払 釒	≘ 11,798
3.預り 3	₹ 71,022
4.そ の 他	也 6,287
固定負債	1,358
負 債 合 詰	i† 130,413
(資本の部)	
資 本 金	635,752
資 本 準 備 金	600,750
利 益 準 備 金	750
その他の剰余金	4,099
資 本 合 :	1 1,233,152
負債・資本合語	1,363,565

損益計算書

(単位:千円)

											(十四,	1111
					期	別		当第1四半期	月		前第1四半期	
				_			伯	平成 12 年 4 月	∃30日)	自	平成 11 年 4 月	30日)
科	目					_	至	平成 12 年 6 月	30日丿	至	平成 11 年 6 月	30日丿
	営	当	É	収	益			140,344			48,057	
	営	当	Ě	費	用			128,690			64,824	
		営	業	損	益			11,654			16,766	
	営	業	外	収	益			343			107	
	営	業	外	費	用			398			316	
		経	常	損	益			11,599			16,975	

- (注)1. 前年同四半期の数値に関しましては、四半期決算を行っておりませんが、月次の数字を参考にしております。
 - 2. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

以上